

令和元年度 中央公民館基本方針

1 基本方針

公民館を日野市民にとって自由で民主的な学びの場として機能させるために諸条件の整備・充実に努める。

市民がまなびの主体であると同時に、まなびを作り広げる主体として、公民館事業に生き生きと参加・参画できるように、各種事業を企画・運営し、情報提供や相談業務などの充実に努める。

2 基本施策

(1) 市民が楽しく学び、集って生きることの素晴らしさを実感できるような事業の展開を図る。

楽しくまなび集って生きる

(2) 誰もがともに生き学びあう機会を保障し、相互理解の推進に努める。

ともに生きる

(3) 心身共に健やかに生きることの素晴らしさを理解できるような事業の展開を図る。

健やかに生きる

(4) 自然と人間との共生・人間相互の共生をはかるような事業を展開する。

自然にやさしく・人間にやさしく生きる（エコフレンドリーに生きる）

(5) 安心できる日野市・安全な社会を旨とした事業を展開する。

安全・安心社会に生きる

(6) 日野市をふる里として生きていけるような、地域の伝統と文化の理解を深める事業を展開する。

ふる里日野市に生きる

(7) 市民が日野市に新しい文化を育むような事業を展開する。

地域に生きる市民の文化

(8) 憲法や平和・民主主義を地域にいかせるような事業の展開を図る。

地域とくらしに生かす憲法・平和・民主主義

(9) 地域社会を活性化させる担い手となるリーダーの育成を推進するような事業を展開する。

地域を生かすリーダー養成

(10) 地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する。

地域とくらしに生かす公民館

3 重点事業

(1) 地域に根付いた学習活動の充実

・市内各地区への学びモデルの展開

(2) 公民館における利用者交流の新たなしくみづくり

・サークル連絡会の立ち上げ

・新しいことが生まれるみんなの居場所

・「人と人を結ぶもう一つの学び舎」をコンセプトにした高幡台分室の環境づくり

(3) 子ども、若者を対象とした事業の拡充

・学びや体験の機会の提供

・大学連携による学びの場の創造

(4) 第2次公民館基本構想・基本計画策定について